

●「道連コーナー」が生まれ変わりました。各都道府県連盟の活動と加盟道場のプロフィールをピックアップして紹介します

東京都剣道道場連盟

◆加盟団体数 124

◆会長 中村福義

◆事務局 〒164-0011

東京都中野区中央1-40-4

TEL・FAX: 03-5338-8375

reference@todoren.com



東京都指導者講習会の稽古風景

東京都剣道道場連盟は全日本剣道道場連盟の発足から3年後の昭和40年、参加33団体で発足し、現在はその約4倍の加盟団体数となっている。

「当連盟は剣道を通じた青少年の健全育成、特に少年剣道を正しく普及し、将来の剣道界を担っていく礼儀正しくたくましい剣道人の育成を目指すものであり、指導を通じて日本人の美德である礼節、努力、克己心、思いやりの心などを子どもたちに伝えていきたいと考えています。会員相互の切磋琢磨と親睦を図りながら道場連盟ならではの活動を行い、東京都剣道界の底辺をしっかりと支えていきたいと思っております」(東京都剣道道場連盟・中村福義会長)

具体的な活動としては、少年剣道錬成大会、道場対抗大会、学年別個人大会の全国大会予選となる3つの東京都大会、年に2回の指導者稽古会、選抜少年合宿、体験作文発表会を主催している。

主催行事の一つである東京都指導者講習会が4月8日(日)に、中野区立体育館で実施された。平成19年4月に第1回が開催された本稽古会は、東京都道場連盟加盟124団体で青少年の指導を行なう四段以上の指導者と、東京剣道ライオンズクラブ(会長＝飯原俊行)の会員の参加により開かれ、

東京都指導者講習会参加者一同

毎年4月と10月の年2回実施されてきた。

昨年は東日本大震災という大変な状況であったために4月の会が中止され、今回で10回を数えることとなった。八段20名が元立ちとなり、参加剣士は110名により実施された。第1回は参加が80名ほどであったが、年々厳しくも楽しい稽古会が広がりを見せてきており、次回予定の10月21日も一層の盛会が期待されるという。



東京都指導者講習会の講師陣

範士八段 矢野博志 太田忠徳 渡邊哲也 濱崎満 戸田忠男

教士八段 栗原正和 豊村東盛 矢野尊之 石ヶ森重人 千葉嵐道 佐藤勝信 林朗 栗田和市郎
石井猛 恩田浩司 中村福義 吉田泰将 小山則夫 小澤博 北週三



道連

コーナー

(財)全日本剣道道場連盟

〒143-0011

東京都大田区大森本町1-2-8

電話 03-5493-7080

FAX 03-5493-0220

HP <http://www.zendoren.org/>

盈進義塾興武館

東京都剣道道場連盟 登録番号1

◆設立	1934年
◆館長	小澤博教士八段
◆所在地	〒164-0011 中野区中央5-27-20
◆稽古日・時間	
少年部	月・水・金 17時～18時30分(初心者16時～17時)
一般の部	
	月・水 19時～20時30分
	土 16時30分～18時30分
	日 14時30分～16時30分



道場外観



一般の部の稽古風景



一般の部の平日(月・水)は午後8時までの稽古時間前半を基本稽古、後半を地稽古として、各自が自由に稽古する。徹底して面の打ち込みや、技の稽古を相手と相談しながら行なうので、欠点を見つけ、正していくことができる貴重な稽古場といえる。また小澤館長自らも基本稽古を行なうので、見取り稽古も貴重だ。

8時以降は周囲の住宅への音の配慮もあり、無声で素振りの稽古を30分行なう。きっかけは昨年(2011年)の東日本大震災であったが、実施してみると非常に良

い稽古であることを感じ、以後続けることとなった。道場全面を使って鏡に向かい、前進面の素振りを行なう者、突きを稽古する者、後退面をする者、各自が思うまま素振りをする。

土・日の両日は稽古時間を2時間とし、前半は日本剣道形の稽古、後半は自由に基本稽古、技の稽古、地稽古を行なう。

月に1回、中野区女子稽古会も興武館において行なわれている。中野区の各地区の道場に所属する女性剣士が集まり、日曜の午後に開催されている。

平成16年に国士館大学公開講座の一つとして剣道教室が開催され、第1回目は大人8名、子供12名、計20名ほどが集まった。以後、毎年3回の募集により、国士館中学高等学校体育武道館剣道場にて稽古を行なっている。

現在の会員は60名。毎回、素振り、切り返し、打ち込みを重点的に稽古。年に2回ほどは国士館中学・高校生が子供たちの元に立つ稽古を実施し、また講座最終の稽古日には稽古発表も行なう。

木曜日と土曜日は公開講座会員の大人と子どもと一緒に稽古する。河野國子錬士六段が初心者指導を担当。水曜日は公開講座会員、祥氣院を所属道場とする有段者、紹介による有段者が稽古に集う。公開講座剣道教室では募集期間1カ月の体験も可能だ。「少年部の子どもたちに東京にはどれだけ強い少年剣士がいるのか、経験させたい」

という河野教士の思いが道連加盟へ導いた。昨年4月に道場名「祥氣院」の名により道連に加盟手続きをし、道連大会個人戦にさっそく4～5名が出場した。全員が1回戦敗退ではあ

たが、その経験を活かし、それを突破することを目標に、今年の秋からは少しずつ大会出場を考えていくとのこと。父母に対しても道連大会を見てもらうことで、他道場の強さを知ってもらうことができ、それがまた子供たちへの良い影響へ繋がるだろうという期待も大きい。

10メートルの試合場を4つ取れる広さの道場で、子供も一般も一緒に基本から稽古する「祥氣院」には、道場の先輩・後輩・指導者が協力して臨む道場対抗大会が相応しい。ほとんど毎回基本稽古中心の稽古内容で、道連大会をめざす姿勢はたくましく、素晴らしい。

河野教士は「稽古は楽しく、礼儀は厳しく」を道場のモットーにしている。

祥氣院

東京都剣道道場連盟 登録番号120 (2011年4月に加盟)

◆設立	2004年
◆指導者	河野國博教士七段 河野博六段 河野國子錬士六段(初心者指導)
◆連絡先	〒154-8553 世田谷区若林4-32-1 稽古場所は国士館中学高等学校体育武道館剣道場
◆稽古日・時間	
	木 18時30分～20時
	土 17時30分～19時
	水 (有段者稽古会) 19時～20時

指導陣。左から河野國子錬士六段、河野國博教士七段、河野博六段



稽古風景

